

# 親睦 バスケで親睦を図ろう!

7/26  
(水)

## 文化交流(茶会)



少しの時間で国  
が違っても仲良く  
なれるのはすごい  
と思いました。

少しの時間で國  
が違っても仲良く  
なれるのはすごい  
と思いました。



私は3日目の文化交流から参加しました。初めての取材で握手を求められましたが、緊張しきてできませんでした。庁舎内の見学では、普段絶対行くことのできない議場に入ることができました。日中韓の生徒の有志で議長席に座ることに! 編集員も座りましたがやわらかかったです。その後、みんなで和菓子を食べました。

和菓子の形や食べ方にちまたく意味があって、中国の人も韓国の人も美味しさに食べていました。とても可愛いピンクと黄色の和菓子でした。ちょっとした自由時間には、日中韓の人々がみんな楽しく会話をしていました。

私は3日目の文化交流から参加しました。初めての取材で握手を求められましたが、緊張しきてできませんでした。庁舎内の見学では、普段絶対行くことのできない議場に入ることができました。日中韓の生徒の有志で議長席に座ることに! 編集員も座りましたが

みんな、とてもフレンドリーで、3チームともに良い雰囲気でした。天井のモザイク画に驚く様子もありました。

目黒区総合庁舎の3階エントランスホールでは、目黒区の職員が大集合! 花道を作つて選手のお出迎えをしました。



▲お茶を点てている間は、静寂に包まれました。

文化交流では、日本の「茶道」の紹介がされました。茶室では、目前でお茶を点てていたときました。3カ国語によるお茶の説明がありました。お茶と一緒に和菓子「練り切り」もいただきました。選手たちは、いつ食べていいか分からず戸惑ってしまったようです。実は、編集員もいたきました。とても美味しかったです。

●取材をしている時に中国語や韓国語がとびかっていて、何だか不思議な気持ちになりました。そして、試合中、背の高い選手のひじが相手選手の顔にあたりそうになりました。それでも、がんばっていました。●初めての取材で緊張しきて握手を求められたが、出来ませんでした。(希義)

●僕はバスケの取材でふせんに書く仕事を手伝いました。(洋平) ●特別な大会を見学できたり、お茶と和菓子をいただいたりと盛りだくさんの取材でした。3カ国語が同時に聞こえる光景は、とても新鮮で興味深かったです。(利知) ●今回、日中韓バスケットボール交流を実際に取材してみて、私は言葉は通じなくても、スポーツを通して楽しく交流しているので、「すごっ!」という気持ちになりました。(菜々乃) ●最後に区役所の中の普段は絶対に入ることができない場所、議場に入らせてもらい、中國の人も韓國の人も綺麗な机や椅子に座って楽しそうだったので嬉しかったです。一番前の代表の席にも何人か特に座せてもらい、楽しそうでした。どの体験でも最後までとても楽しそうだったので、私も見ていて楽しかったです。この行事がこれからも続くと良いなと思いました。(実友有) ●今回の取材では、写真を撮るのがほとんどでした。しかし、相手の方のやさしさに触れることがありました。(唯英菜) ●目黒区での日韓高校生交流がなくなり、がっかりしていたところだったので、このような形で同じような事業に参加できて良かった。短時間でも人ととのつながりは、国と国との対立をも上回るんだなど強く感じ、感動さえ覚めました。とてもいい経験になったと思う。(崇太)

## <選手にインタビュー>

Q: 日本チームとバスケをしてみてどうでしたか?

A: チームプレイができているな、と思いました。by Korean

Q: 你有多高? (身長はどのくらいですか?)

A: 187~195cm です。

Q: 背が高いですが、何年生ですか?

A: 中一です。中国は9月になるとクラス替えがあります。by Chinese

※日本の選手にもインタビューしました。

Q: 1日目の歓迎夕食会では

何が美味しかったですか?

A: すし、サラダ、くらげ、えびチリ。

Q: 何を目標にして試合をしますか?

A: ナイスパスを目指しています。by Kさん

自分から攻めて行く。センターだから。by Rさん

